



教育魅力化推進事業 1Q報告

2023 / 7 / 5

Update "Freedom"

本日の流れ

Update "Freedom"

- 委託業務の全体像
- 今年度の方針
- 各事業の進捗共有

委託業務の全体像

Update "Freedom"

学校教育

事業PR業務



社会教育 (あびら教育プラン運営業務)

事業PR業務



事業PR業務

今年度の方針

Update "Freedom"

「自由」を Update する

なぜ、人は仕事をするのか？
私たちの答えは、「自由になる。自由を掴む」ためです。

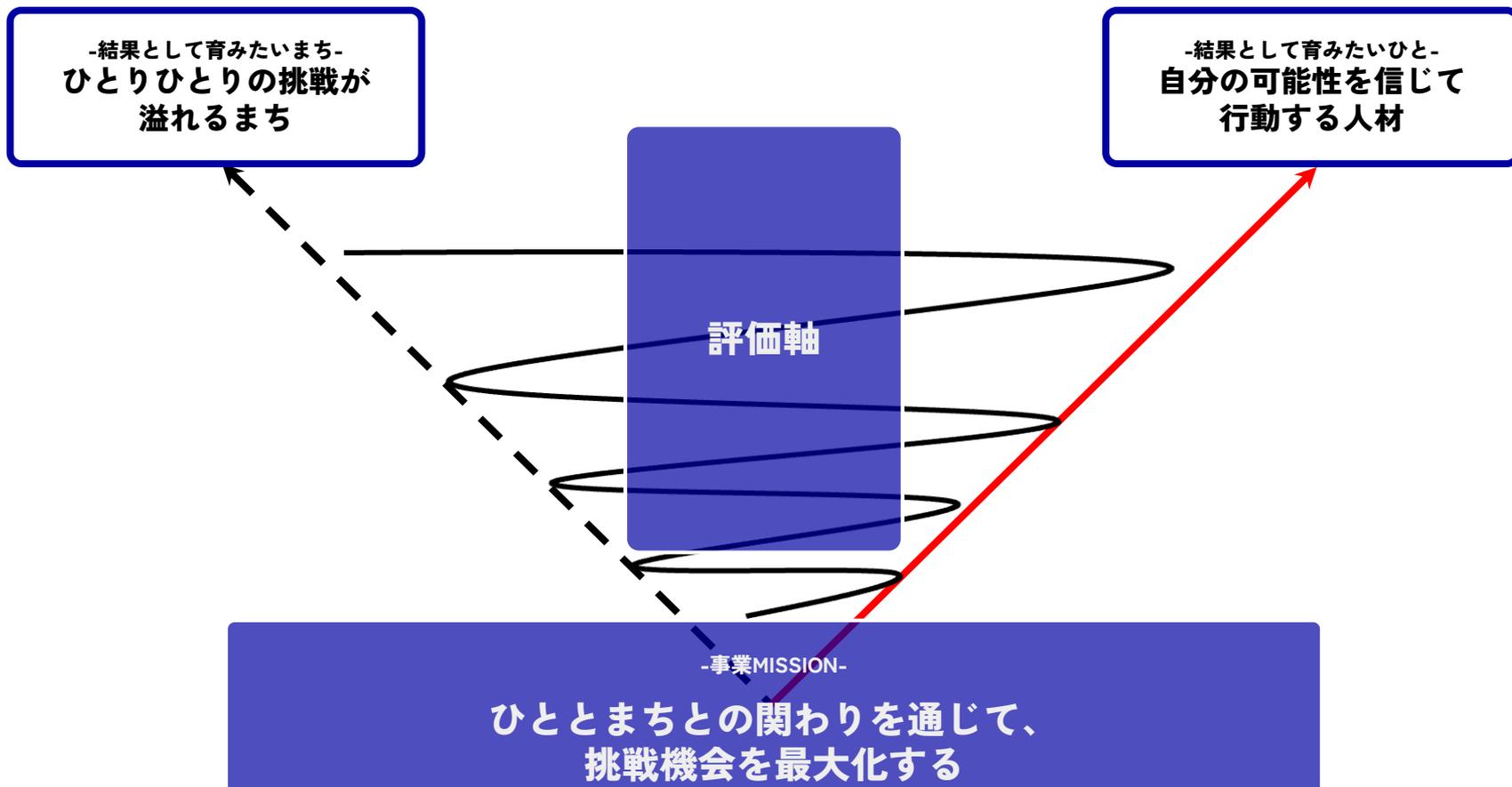
自由という言葉は、
”好き勝手、制約されることなく気の向くままに”
という状態をイメージされる方も多いかと思います。

私たちの考える「自由」の定義は、違います。
「自由」とは、自らの意志で未来を創っていくこと。

**他の人や他のコトに由って今があり、未来が創られるわけではなく、
自らの意志に由って今があり、自らの意志が未来を創る。**

自ら選択した今を愉しみ、今に没頭し、未来の可能性を開拓する。
それこそが、「自由」の源泉です。

私たちが誰よりも「自由」を体現し、Updateし続け、
「自由」を伝播し続ける組織で在り続けます。



FoudningBase教育では「ひとづくり」に向き合い、
その活動が結果として「まちづくり」に繋がる事業を作る。

	Before	After（上期終了後）	
対象(1)	あびら教育プラン（挑戦機会）に通う子どもたちが限定的で、誰かのための特別な場（塾）として認知されている。	接触機会を子ども、大人ともに増やし、みんなが通いたくなる場として認知をしてもらう	
対象(2)	挑戦プログラムにおいて、チーム内で子どもたちの成長プロセスの連携がとれておらず、短期的な打ち手で留まってしまっている。	あびらぼ・ワクワクに通う子どもたちの現在地の共通認識をチームでもち、一定水準の挑戦機会や、そこに取り組む機会を提供している	
注力事項	(1)地域の事業者との連携（対象（1）） (2)小学4年生～中学2年生をターゲットとしたコンテンツ設計（対象（1）） (3)ルーブリックを活用した、生徒設計の構築（対象（2））		
指標	-目標- 子どもの参加率30% (年間50%) 達成率35%	-目標- あびらぼと ワクワク研究所に おいて小4-中2の接触率30% (年間50%) 達成率23%	-目標- ※通期※ ルーブリックにおいて レベル4以上の生徒が 1名以上（PJの質）

Before

After (上期終了後)

対象(1)

あびら教育プラン (挑戦機会) に通う子どもたちが限定的で、誰かのための特別な場 (塾) として認知されている。

接触機会を子ども、大人ともに増やし、みんなが通いたくなる場として認知をしてもらう

■ みんなが集まりたくなる「あびら教育プラン」

対象(2) (参加率)

挑戦プログラムにおいて、チーム内で子どもたちの成長プロセスの連携がとれておらず、短期的な打ち手で留まってしまっている。

あびらぼ・ワクワクに通う子どもたちの現在地の共通認識をチームでもち、一定水準の挑戦機会や、そこに取り組む機会を提供している

■ あびらぼ・ワクワクの正しい認知

(小4～中2の接触率)

指標

-目標-
子どもの
参加率30%
(年間50%)
達成率35%

-目標-
あびらぼと
ワクワク研究所に
おいて小4-中2の接触率30%
(年間50%)
達成率23%

-目標-
※通期※
ルーブリックにおいて
レベル4以上の生徒が
1名以上 (PJの質)



	1Q実績 ※6月末時点	年間目標
参加率	117名/100名	323名
接触率（4年～中2）	32名	136名

参加率は遊育を中心に、順調に確保できている。

遊育

Update "Freedom"

増田紗斗（さっち）



今年度よりあびら教育プランメンバーに。

「他者とより善く生きていく」 ことについて研究。

#フルートしか勝たん！

#なんでも手作り

#愛と感謝



- 1) 1 Q活動計画
- 2) 1 Q活動内容
- 3) 1 QのGOOD/MORE
- 4) 2 Q活動計画





【目標】

- ・ 数字 6月に26名新規参加
- ・ 定性 リニューアル計画の実行

【計画】

	リニューアル計画	コンテンツ
4月	<ul style="list-style-type: none"> ・ 子どもの遊び実態調査 	<ul style="list-style-type: none"> ・ ぷれいば ・ ガンケ山フリーデー（燻製／ペンキ遊び）
5月	<ul style="list-style-type: none"> ・ コンセプトの言語化 ・ 集客方法 	<ul style="list-style-type: none"> ・ ぷれいば（ミニ企画開始） ・ ガンケ山フリーデー （火おこしマスターになろう／植樹をしよう）
6月	<ul style="list-style-type: none"> ・ 遊育のスタンスを言語化（可視化） ・ 振り返りシートの改訂 	<ul style="list-style-type: none"> ・ ぷれいば ・ One Stepコラボ企画 「ガンケ山に行ってみよう」 ・ ガンケ山フリーデー（ターザンロープ）





リニューアル計画

- ・ 背景：追分エリアで遊育の形骸化
- ・ フィールドワーク
- ・ コンセプト、思想、役割の言語化
- ・ 振り返りのアップデート

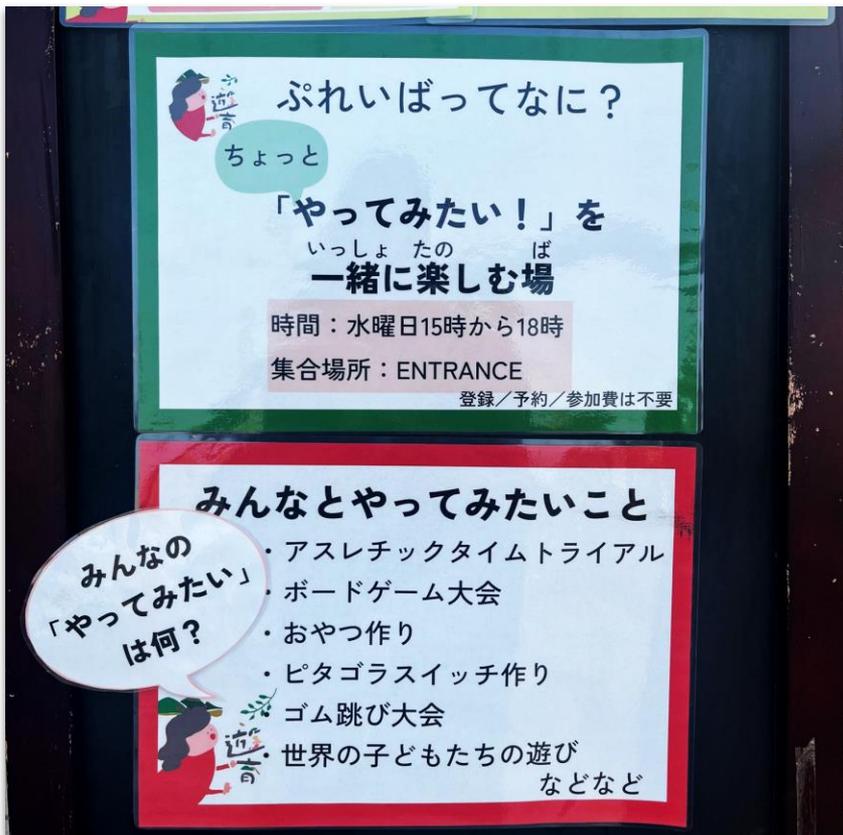
ふれいば

- ・ 毎週水曜15時から18時
- ・ ミニ企画実施

ガンケ山

- ・ フリーデー5回実施
- ・ 町民による企画をイベント化
- ・ One Stepとコラボ（放課後こども教室）
- ・ 株式会社ガンケプロ発足





好きが
深まる
増える

フィールドワーク
コンセプト、スタッフ役割の言語化
振り返りのアップデート

2) 1Qの活動内容_リニューアル計画

Update "Freedom"



No.	名前			自己平均 (自動)	6/14 (水) ふれいば		6/21 (水) ふれいば		6/21 (水) ふれいば	
	大項目	中項目	観点		レベル	どんな行動をしたか&どんな変化が起きたか	レベル	どんな行動をしたか&どんな変化が起きたか	レベル	どんな行動をしたか&どんな変化が起きたか
1	▶遊育が目指している遊び 【姿(参加者の様子)】 「やってみたい」の連鎖が起こっている。自分でエネルギーを生み出し、開拓している。 【場(遊びの場/空間)】 「面白い開拓」があちこちで起こっている。自由でカオスな状態。 ▶記入方法 レベル: 1(最低) - 5(最高) ※レベル1: 各項目の把握はできていない状態。 レベル3: 各項目の把握と行動が伴っている状態。 レベル5: 各項目の把握、行動が伴った上で、自分なりの工夫をプラスしている状態。 それによって変化を起こした状態。 行動&変化: 全て記入する必要なし。				今回 頑張ること		今回 頑張ること	集客の新しい打ち手を考えて打つ。	今回 頑張ること	集客の新しい打ち手を考えて打つ。
2	名前			自己平均 (自動)	6/14 (水) ふれいば		6/21 (水) ふれいば		6/21 (水) ふれいば	
3	大項目	中項目	観点		レベル	どんな行動をしたか&どんな変化が起きたか	レベル	どんな行動をしたか&どんな変化が起きたか	レベル	どんな行動をしたか&どんな変化が起きたか
4	【まもる】 「目指す遊び場を設計するために最低限必要なこと。」	直前準備	遊育が目指している遊び場をイメージできたか?		5	風船遊びのイメージが不足	5		5	
5			当日の企画を把握していたか?		5		5		5	
6			任された役割を理解していたか?		5		5		5	
7			明らかに危険な状態がないか確認したか?	4.0	5	小上がりの空間設計	5		5	
8		安全管理 (身と心)	人を傷つける言動を減らすことができたか?	4.8	5		5		5	
9			凶器を隠していたか?		3		3		3	
10		凶器の担保	凶器が発生するタネを探す/生み出すことができたか?		5		5		5	
11			相手の意思に合わせて減らすことができたか?	4.0	5		5		5	
12		意思の尊重	選択のない提案をしなかったか?	4.0	5		5		5	
13			Yes/Noの質問で攻めなかったか?	4.3	5		5		5	
14		「やってみたい」	「やってみたい」のアンテナを立てて減らすことができたか?	3.8	3		5	はるおみ実験/科学が好き。やってみたい。	5	はるおみ実験/科学が好き。やってみたい。
15			やってみたいがあった子に対して、実現するためのアクションを一緒に考えたか?	4.0	5		5		5	
16			「やってみる」状態にできたか?		5		5		5	
17		「やる気」	自分の意思を持って遊ぶことができたか?		5		3		3	
18	【促す】	提案	新たな道具/ルール/方法の提案をしたか?	4.0	5		5		5	
19		「やってみたい」の連鎖が起こるように、加速するようにスタッフが働きかけること。	承認	「やってみたい」を次につながるような対話をしたか?	4.0	3	自発的に生まれていた	3		3
20	【巻き込む】	巻きつける	自ら選んでいる家を見せることができたか?	4.0	5		5		5	
21			新しい使い方/ルール/組み合わせをやって見せたか?	3.3	3		3		3	
22	【つなげる】	つなげる	自分の「やってみたい」を発信することができたか?	3.8	3		5		5	
23			遠隔にしているヒトを選びの輪に加えることができたか?	4.0	5		5		5	
24			遠隔にしているヒトに道具を提案することができたか?	4.0	5		5		5	
25	振り返りごと記入欄									
26	次回がんばりたいこと					集客の新しい打ち手を考えて打つ。		こてつをスタッフとして「育てる」ためにできることは? →自分も一生懸命遊びながら、周りをみるにはどうしたらいいの? →私がまずどうしているのかを振り返る。スキルとして言語化できないか。 →一点の共有、意識の向け方、割合みたいなのところはできるかも。		こてつをスタッフとして「育てる」ためにできることは? →自分も一生懸命遊びながら、周りをみるにはどうしたらいいの? →私がまずどうしているのかを振り返る。スキルとして言語化できないか。 →一点の共有、意識の向け方、割合みたいなのところはできるかも。
27								・ピリヤード、Otorio楽しかった。興味を持ってってくれる人いた ・消しゴムハンコ — ・高学年いい感じ。低学年、競争はやりづらそう。うまく遊ばせていた感じはあった。高学年がうまく巻き込んでくれたらなあ。		・ピリヤード、Otorio楽しかった。興味を持ってってくれる人いた ・消しゴムハンコ — ・高学年いい感じ。低学年、競争はやりづらそう。うまく遊ばせていた感じはあった。高学年がうまく巻き込んでくれたらなあ。
28						駐車場でのボール遊び方法、ルールや範囲。 ※遊具の安全確認、11時前には戻す。				

- ・コンテンツ設計の軸が明確になった
- ・協働（コラボ企画）に向けて、前提意識を揃える材料になった





スコーン作り
パンケーキ会



- 作る過程での異年齢交流
- 役割分担の工夫
- 「おやつ」は惹かれるコンテンツ

アスレチック
タイムトライアル



- 自発的なルール設計
- なんでも表彰式（みんなの頑張りを讃えあう）
- まちの遊び場活用





多世代が集う場に

- ・ ビリヤードを介して小中学生が遊ぶ
- ・ 多世代がそれぞれの遊びを楽しむ場になっている





- 燻製
- ペンキ遊び
- 「どんな木植えたい？」アンケート





〇〇火おこしマスターになろう

〇〇植樹をしよう





○□ターザンロープ完成

- ・ 自分の遊びに没頭
- ・ 「イベントへの参加」も遊びの選択肢に





- ・「ガンケ山の楽しさを知ってもらいたい！」という思いから発足した、自発的なプロジェクト
- ・7月30日（日）にイベントを開催



○One Stepと協働

- ・ 早来エリアの子どもがガンケ山を知る機会の提供
- ・ アプローチできていなかった層へ
- ・ 翌日に行われたガンケ山フリーデーの集客にもつながった



Good

More

運営

- ぷれいばミニ企画導入
- コンセプトの可視化
- 振り返りシート改訂
- 町民の得意を活かした企画

- 生産的な遊び、既存の遊びを発展させること
- 子ども発信のミニ企画が実施できていない

注力

- 下校時コミュニケーション
- チラシの学校配布
- 他事業との協働
- オフラインでのアタック

- 追分エリアからの参加が鈍い（ガンケ）
- こども園に対するアプローチを打てていない

総評

- 1Qは遊育の土台形成期だった
- 2Qは「広げる」がテーマになりそう
一遊び方を「広げる」、アプローチ層を「広げる」、巻き込む大人を「広げる」



【目標】

- ・ 数字 新規65名参加
- ・ 定性 子ども発信の「やってみたい」を叶えること

【計画】

	リニューアル計画	コンテンツ
7月	<ul style="list-style-type: none"> ・ 夏企画に向けた準備 	<ul style="list-style-type: none"> ・ ぷれいば ・ ガンケ山フリーデー ・ 株式会社ガンケプロ企画
8月	<ul style="list-style-type: none"> ・ 「やってみたい」を叶える ・ 追分こども園にアプローチ 	<ul style="list-style-type: none"> ・ ぷれいば ・ ガンケ山フリーデー ・ マルシェ ・ 夏のイベント@追分
9月	<ul style="list-style-type: none"> ・ 「やってみたい」を叶える ・ 早来こども園にアプローチ 	<ul style="list-style-type: none"> ・ ぷれいば ・ ガンケ山フリーデー ・ 夏のイベント@早来





あびらぼ

Update "Freedom"



- 1) 1 Q活動計画
- 2) 1 Q活動内容
- 3) 1 QのGOOD/MORE
- 4) 2 Q活動計画



【目標】

- ・ 新規入会者の確保
- ・ 保護者面談の実施を通して、あびらぼ及びあびら教育プランの認識拡大

【計画】

4月	・ 新規入会者に向けた企画立て
5月	・ キックオフイベント ・ 医療編
6月	・ 保護者説明会 ・ 建築編

何を

コンテンツ

チラシデザイン

どう変えたか

ターゲットに合わせた体験型イベント

訴求ポイントと何をやるかの具体性を持たせたデザイン

授業3回分のどこかの回を「体験イベント」としての見せ方に変更し、新規入会獲得を狙った。



Before

映像制作編の申込みは
8.19 [金] まで

映像制作編

追分	早来
8.29 [月] 開講!	8.31 [水] 開講!
小学部 15:30-17:00 高の尾橋交流センター (追分駅前・※別途お申込み)	小学部 15:30-17:00 早来町民センター (※※北4102-4)
中学部 19:00-20:30 コミュニティースペース ENTRANCE (追分駅前4-3)	中学部 19:00-20:30 早来町民センター (※※北4102-4)

※開講内容によっては、場所も変更する可能性があります。

主催 北海道赤十字会 赤十字
後援 株式会社 FoundingBase
011-250-1455 (TEL) 1F

お問い合わせ
赤十字会 赤十字会 赤十字会 赤十字会 赤十字会 赤十字会
赤十字会 赤十字会 赤十字会 赤十字会 赤十字会 赤十字会

あびらぼ



After

教えない放課後教室「あびらぼ」体験イベント

アートで広げる自分の「世界」編

誰でも簡単!
アルコールインクアートを
やります!

【追分クラス】	【早来クラス】
5月8日(月)	5月9日(火)
小学部 15時30分～17時00分 追分地域交流センター	小学部 15時45分～17時00分 早来町民センター
中学部 19時00分～20時30分 ENTRANCE	中学部 19時00分～20時30分 早来学園

※備考
・小学生は5年生以上が対象です。
・持ち物は筆記用具のみです。
・保護者の方も参加できます!

お申込みはこちら
4/26×切

【追分クラス日程】
7月10日(月)

【早来クラス日程】
7月11日(火)

小学部	中学部
15時30分～17時00分 追分地域交流センター	15時45分～17時00分 早来町民センター
19時00分～20時30分 ENTRANCE	19時00分～20時30分 早来学園

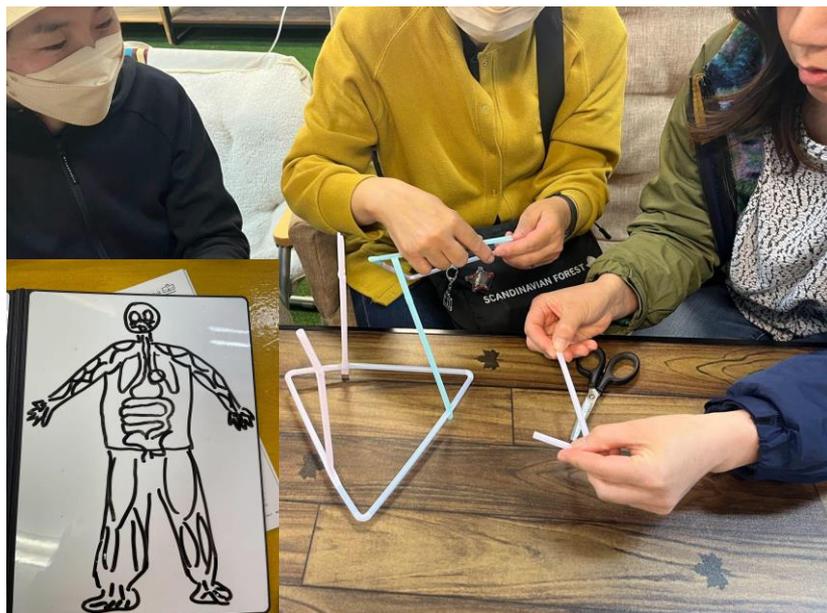
お申込みはこちら
7/5(水)×切

※留意
・小学生は5年生以上が対象です。
・持ち物は筆記用具のみです。
・あびらぼは申込み不要です (通常通りです)

新規入会者計 12名 (紹介も含む)



あびらぼ保護者説明会の開催



<Before>

- ・「あびらぼ」がどんな場なのかよく分かっていない、週1の単体の教室捉えている。
- ・家庭における「あびらぼ」に関する会話が特にない。

<After>

- ・安平町独自の社会教育事業で素晴らしい取り組み。
- ・授業の内容を話さないけれど、楽しいのは知っていた。授業体験ができて大人でもとても興味が湧いた。
- ・家庭や学校ではできない経験と学びがある環境。
- ・授業を通して普段見ても気づかないことにフォーカスして、目から鱗なことを感じられて非常に興味を持った。

あびらぼの正しい認知拡大のために、全保護者対象に体験型の説明会を実施。参加率は60%いかなかったが、参加した方の意識変容を作ることができた機会となった。





【あびらぼの役割】 視野を拡げる・挑戦の方法を知る

世界のワクワクに出会う



やってみる



周りを巻き込んで、コトをつくる





【あびらぼの役割】 視野を拡げる・挑戦の方法を知る

時期	授業項目	目的	内容
5月～ 11月	テーマ授業	様々な知識や価値観に触れ 好奇心を拡げる (思考力)	候補例)医療編、建築編、言葉編
	スキル授業	挑戦する方法を知る (表現力)	候補例)チラシデザイン、動画編集
12月～ 3月	チーム 協働型授業	仲間と協働をしながら、挑戦をする	候補例)ビジネス編



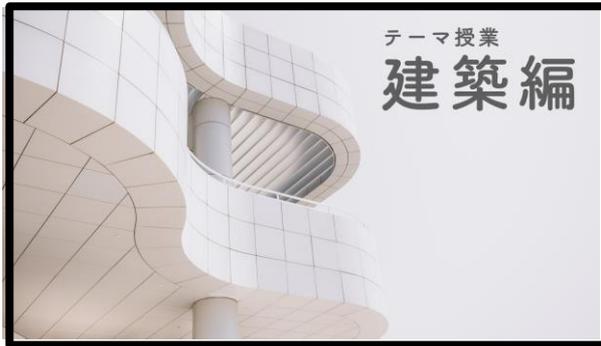
あびらぼ、開講！



初回授業は「アルコールインクアート」を実施。本来のアートのように、自分を自由に表現することを大切にしてほしいメッセージを込めて開催。



「寿命」について深く考える医療編を開催



高層建築物にフォーカスし、建物の裏にある人の「想い」を考える建築編を開催

あびらぼ、おうちでプチミッション！



あびらぼ

おうち de プチミッション

建築編 ①

動滑車の原理を使って
重たいものを持ち上げよ！



© FoundingBase

あびらぼで育んだ好奇心を教室外でも実践できる余白「おうちでプチミッション」を開始



	Good	More
運営	<ul style="list-style-type: none"> ・ 満足度の担保 ・ メンバーのファシリテーション 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 運営体制の見直し ・ 子供たちの反応をもとにした授業振り返り
注力	<ul style="list-style-type: none"> ・ 新規入会者獲得（早来地区） 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 中学生の母集団形成（追分地区）

総評 小学部については、集客の効果もあり、両教室10名を超える生徒数になった。今後は振り返りの精度を上げ、より良い授業づくりを行いながら、中学生との接点機会を模索し、接触率向上に向けて母集団を作っていく。

【目標】

- ・ターゲットに合わせたイベントによる接触率の向上
- ・追分の中学生との接点機会を模索し、打ち手を考える

【計画】

7月	・ 言葉編
8月	・ 新スキル授業 ・ 北大VRイベント
9月	・ 新スキル授業 ・ イベント（仮）



ワクワク研究所

Update "Freedom"



- 1) 1Q活動計画
- 2) 1Q活動内容
- 3) 2Q活動計画



【目標】

- ・ワクワク研究所の実施方法のブラッシュアップをする。
- ・集客のための準備をする。

【計画】

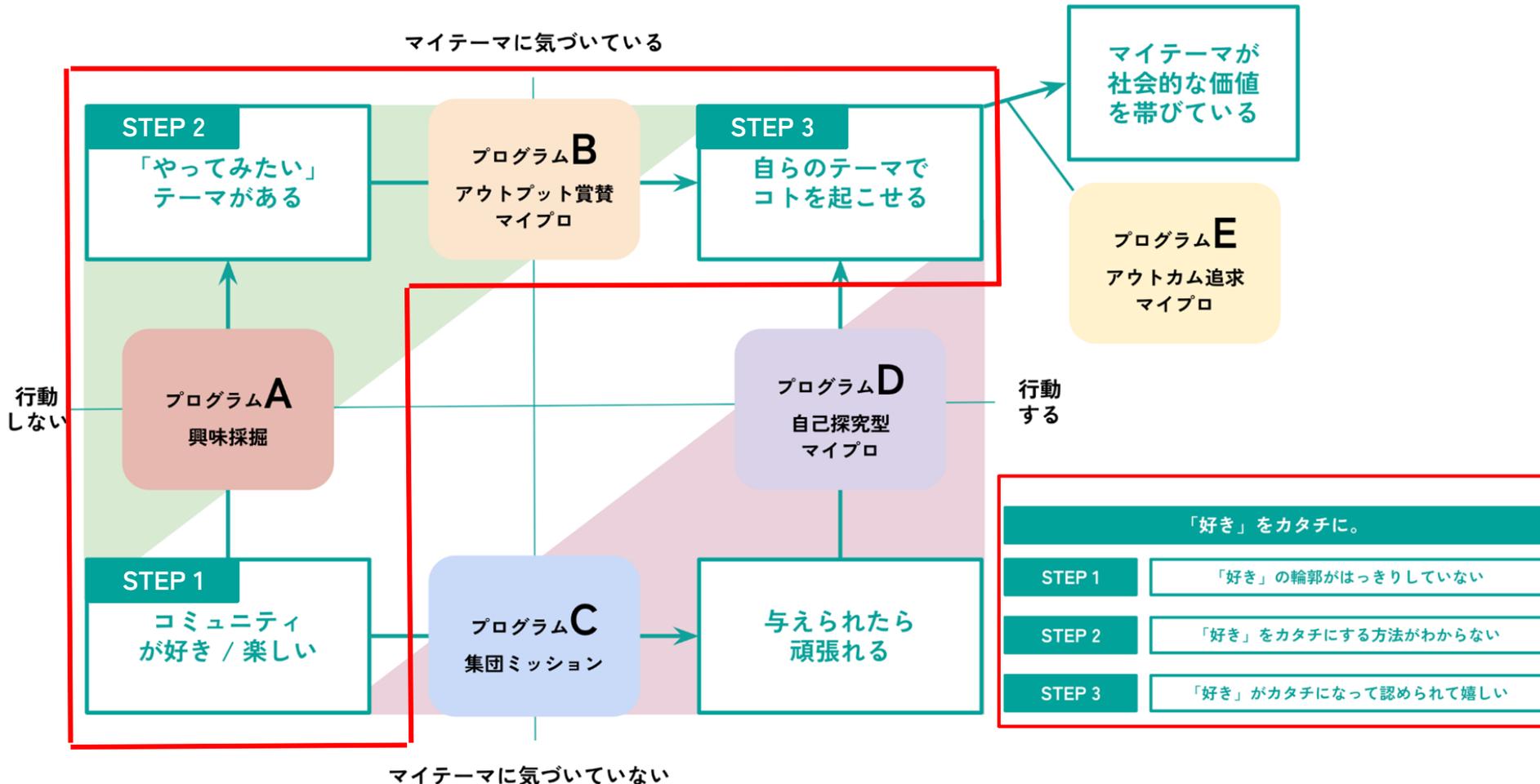
4月	・ ブラッシュアップのためのインプット
5月	・ ブラッシュアップ / 資料作成
6月	・ 上記の継続 ・ チラシ作成

ブラッシュアップ

- ・プロジェクト型学習に関わる書籍・記事からのinput
- ・挑戦機会を創出するためのプログラムの型の作成

集客準備

- ・アタックリストの作成
- ・チラシの作成



© FoundingBase

あびら教育プラン全体におけるワクワク研究所の立ち位置について整理。
プログラムを再構築するための指針が形成された。

© FoundingBase



【確度】 A:100% / B:80% / C:50% / D:0% / Y:不明 / Z:確定 (A~Dは、実際にあびらぼかワクワクの話をしてから記入) 【対象】 小5~中3 (R6年度のために小4もリストに入れる)			
あびらぼ	ワクワク	名前	所属
Y	Y		早小4
Y	Y		早小6
Y	Y		早小5
Y	Y		早中2
Y	Y		早中2
Y	C		早中2
Y	Y		早中2

感触【日付(記入者)/理由・雑感等】※積み更新制(1Q)
<p>●4/4 (早川)</p> <p>●4/17 (早川) 近所の子みんなと遊び来た。「だいきち」の名前も覚えてくれた。わからないことあったらすぐに聞きに来て素敵。</p> <p>●6/5 (早川) メロン授業。ないって感じかな!</p>
<p>●4/4 (早川) 町民センター時代からめっちゃ図書室通ってた子。本がめちゃくちゃ好き、初対面も動じない。礼儀の塊。めっちゃ楽しそうにあびらぼを受けている絵が想像つく。</p>
<p>●4/28 (志田) 保護者にお誘いの連絡。部活被りでNGだが、あびらぼファンではあるのでイベントなどは来てくれそう。</p>



コンシェルジュや総合学習を通じて、早来学園の子どもたちとの関わりを持つことができ、対象をイメージしやすくなっている。

ワクワク研究所

キミがつくる、世界にたった1つのプロジェクト

小5~中3生
必見!

9.10日スタート!
第5期 研究員 募集!!

ワクワク研究所とは? 子どもたちが自分の興味関心に基づいたワクワクするプロジェクトをつくり、実践する。そんな挑戦をサポートする毎週日曜日の教室です。

活動詳細

対象：小学5年生~中学3年生
定員：10名程度
日時：毎週日曜 09:30~12:30
場所：ENTRANCE 安平町追分本町 4-3



プロジェクトの進め方

- 1 プロジェクトづくり**
プロジェクトの作り方からレクチャー! 興味関心の発見や企画書づくりに取り組みます。
- 2 プロジェクト準備**
成功させるためのスケジュールを作ったり、必要な物品や資金を集めます!
- 3 プロジェクト実施**
作る、実験する、食べる、書く、撮影する、イベントをする...プロジェクトは何でもOK!
- 4 振り返り・発表**
プロジェクトを通して学んだことや感じたことを言葉にして発表します!

説明会

迷っていてもOK!! 少しでも気になる方は、個別説明会へお申し込みください!

個別説明会 申込み切
4.28 金
申込みはこちら



プロジェクト紹介

キャラクターの魅力を開発してみよう

所長にも小学校で授業をやってみよう

ゲーム実況動画を編集してみよう

加賀市 B1D0 校のオリジナルアニメーションを作ってみよう

絵巻物やまくらでアートにしてみよう

個性あふれる木の葉でジャムを作ってみよう

安野莉の大豆から醤油を造ってみよう

- 映画の魅力を伝える
- 古書をリメイク
- 風刺画を描く
- クイズ問題集をつくる
- ミニチュアの製作
- 折り紙で遊ムズドラゴンづくり
- とあるアニメの脚本づくり
- マイクラでガン山を再現
- マイクラでアート作品
- マイクラで旧早小を再現
- オリジナル超危険生物グッズ販売
- 理想の1日をマイクラ上に表現
- 「永久機関」の可能性を追求
- トリックムービーで魔法使いを表現
- 理想の1日をマイクラ上に表現
- サッカーの試合をゆくり実況で解説
- プログラミングで自動応答 bot を作る
- オリジナルのボトルフリップ技を作る
- 「ゲーム」の面白さを伝える授業を作る
- 仕がたくさんのピー玉靴がしロードを作る

紹介動画: 活動の様子を撮影した動画です! 

過去のユニークなプロジェクトの詳細はこちら! 

VOICE

「やりたいことを思いっきり実現できる場所だと思う!」(子ども)

「子どもがイキイキしている感じがする。次は何をしようかも既に考えていて、席での会話が増えました!」(保護者)

「好きなものを見つけて表現できていてスゴい。何かを表現するのに必要な技術をする場所だと思いました!」(保護者)

あそび学び挑戦

ワクワク研究所はあびら教育プランの一環として行っています。



あびら教育プラン: あそび(遊び)、学び(学習)、挑戦(チャレンジ)

あびら教育プラン ウェブサイト 

STAFF



早川大輝 はやかわ だいき

埼玉県出身、安平町2年生です。サッカーをずっとなで、体を動かすことが好きです。北海道にきてからはロードバイク、モトクロス、乗車、通年でサウナと最高の生活を満喫しています!



志田秀美 しだよしみ

東京都出身、安平町3年生です。読書とドライブが好きなので、休日は本棚を眺めるか1人でドライブをしています。学生時代のチアダンスの経験を活かしてスマイルアルバムにも参加しています!



増田紗斗 ますだ さと

神奈川県出身、安平町1年生。フルートを吹くことと、手作りすることが好きです。楽器演奏、学習や料理、レザークラフトなど、一緒にやってくれる方を募集中です!

「どんなことをする場所なのか?」のイメージがよりつきやすいように、見せ方を修正。新規の子どもたちが入ってくることを狙う。



【目標】

- ・1Qに作成した型を軸に、プログラム詳細を固める。
- ・新しい子どもたちに参加してもらう（割合未定）。

【計画】

7月	<ul style="list-style-type: none"> ・プログラム詳細の作り込み ・チラシの配布
8月	<ul style="list-style-type: none"> ・説明会の実施
9月	<ul style="list-style-type: none"> ・第5期スタート



ABIRA Talks

Update "Freedom"



- 1) 1 Q活動計画
- 2) 1 Q活動内容
- 3) 1 QのGOOD/MORE
- 4) 2 Q活動計画



【目標】

- ・ 早来エリアでTalksを開催する。
- ・ サポーターの新規率を50%にする。

【計画】

4月	・ チャレンジャーとのMTG
5月	・ チャレンジャーとのMTG ・ サポーター集客 ・ LINEオープンチャット開設・運用
6月	・ 上記の継続 ・ 当日（6/24（土）16:00~18:00 @早来学園）

チャレンジャー伴走

- ・月に2~4回のMTG

サポーター集客

- ・新規率50%達成を狙ったリストアップ
- ・LINEオープンチャットの運用
- ・告知instagram投稿の作成
- ・サポーター募集チラシの作成

当日の運営

- ・「初めての場」に接続しやすいアイスブレイク
- ・会場のルール（臨み方）を明示
- ・「出場して良かった」と思えるような設計



MTGを重ねるごとに、「自分の意見」になっていった。



夜な夜な集まってMTG。大人の目の輝きを感じられた。

MTGの回数を担保することで信頼関係を構築し、
それぞれが納得する形での出場をサポートすることができた。



ABIRA Talks
6/24 (土) 16:00~18:00
@早来学園 / 中アリーナ

ABIRA Talks とは??
やりたいことやアイデアを持ったチャレンジャーが目標金額を設定して熱い想いを発表し、賛同したサポーターから目標金額に対しての出資を募るプレゼンイベントです。

「やってみたい」を後押ししてくれる
「サポーター」
を大募集しています!!

 
お申し込みはコチラから!!

<p>チャレンジャー</p>  <p>スマイルチアフル10周年イベントで配るオリジナルエコバッグを作りたい!</p>	<p>チャレンジャー</p>  <p>馬ふん燃料を使ったサウナでサウナフェスを実施したい!</p>
--	--

主催者: (株) FoundingBase (担当: 黒川 090-5543-5519)
責任者: 安宇希

新規集客用にチラシを作成

ABIRA Talks サポーターズ (54) 

ヒト」。

だからこそ、「それだと全然意図が伝わらないよ」「ここここが繋がってないな」「言いたいことはわかるけど、それほんとに思ってるかな?」と伝え続けます。たぶん、「大変だなあ」って思うこともあったと思います。

けど、2人は持ち前の明るさで、そういった局面を超えて、毎回毎回、プレゼンの改善をしてきてくれました。

だから、僕はすごく楽しみです。

あと1週間までどこまで化けられるか?は2人次第。ぜひ、皆さんも、本番を楽しみにしていってください!! 

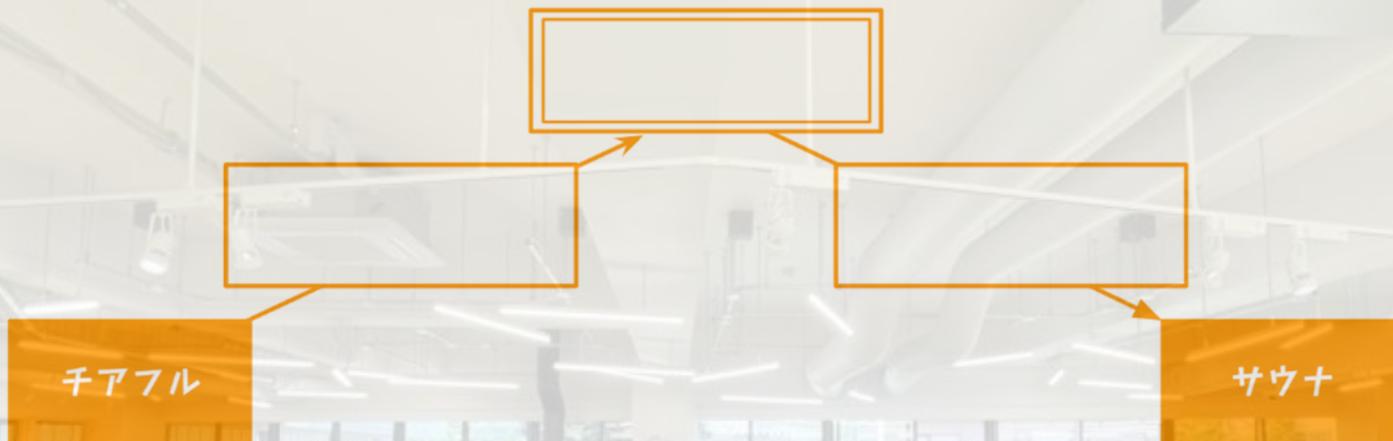
 15

LINEオープンチャット。
当日に向けて「ワクワク」感を醸成する。

新規率の目標設定、新規集客用チラシ、オープンチャットを新しく開始。

新規率54%、申込→参加率92%を達成することができた。

Mission: なるべく「速く」を目指せ!!



キアフル

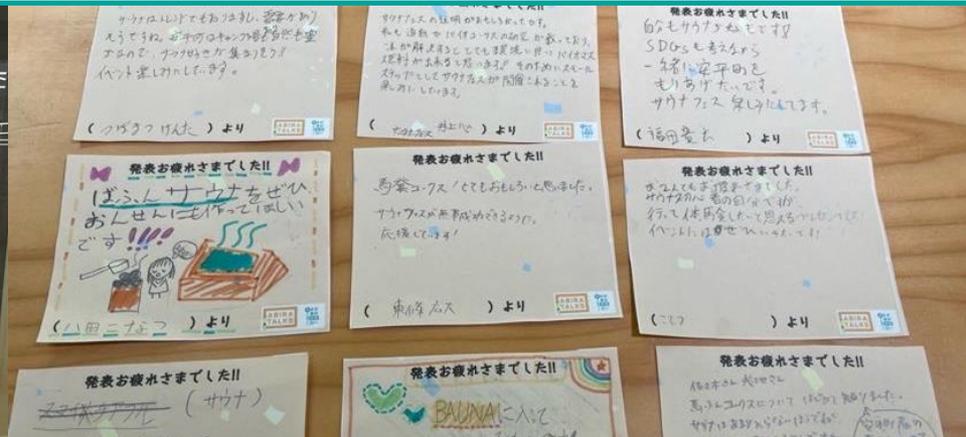
サウナ

過去最高の74名の参加（大人56 / 子18）。参加者全員がフラットになれるアイスブレイクの効果もあり、「挑戦を応援する」温かい場になった。





見事達成。成功体験が自信に繋がる第一歩。



「挑戦して良かった」を感じられるコメントカード。



浦河町より試作品の馬糞ペレットを持参。熱量の高さ。



「この年齢で、こんな素直に想いを話せる場があるとは」

緊張しながらも無事発表終了。2組とも見事目標達成。

「挑戦して良かった」という感情を持ち帰ってもらえた。



Good

●過去最高74名の出席（大人56 / 子18名）

申込者のほか、飛び入り参加もあった。これは『まなびお』での実施によるところが大きい。

●サポーター新規率：54%

過去を知っている方々と今回初めての方の割合を半数に設定し、戦略的な集客を実施。過去とイマ、追分と早来が混ざり合う場を作れた。

●申込→参加率：92%

オープンチャットの活用もあって、割合を高く保てた。

More

●集金オペレーションの精度向上

人数が増えても集金がスムーズに行くように、オペレーションの見直しをする。

●よりシビアな”Talks”との分類

「温かさ」「挑戦して良かった」を大事にした設計をした今回。そこは達成できたが、正直、「どうなるかわからない」ドキドキ感は無かった。両方重要だと思うので、分類して実施する形を模索したい。



【目標】

- LINEオープンチャットで継続的にチャレンジ内容を発信する。
- Moreに掲げたTalksの展開についてまとめる。

【計画】

7月	• LINEオープンチャットの運用
8月	• LINEオープンチャットの運用 • Talksの展開方法のまとめ
9月	• LINEオープンチャットの運用





教育課程支援事業

Update "Freedom"

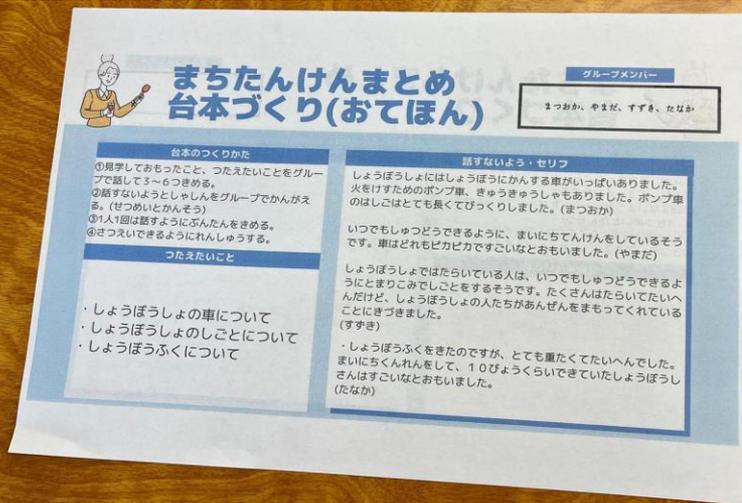


- 1) 1Q活動計画
- 2) 1Q活動内容
- 3) 2Q活動計画



【計画】

4月	<ul style="list-style-type: none">・ 先生方と打ち合わせ
5月	<ul style="list-style-type: none">・ 早来学園3年生：まち探検・ 早来学園4年生：メロン学習
6月	<ul style="list-style-type: none">・ 早来学園3年生：まち探検・ 早来学園4年生：メロン学習



3コマに参加。主にICTツールを使ったまとめ作業のサポートを実施した。



アサヒメロンとは??を理解する授業



追分旭地区の農家さん見学



農家さんから学んだノウハウの整理



選果場見学。流通の仕組みや糖度の調べ方を学習

12コマに参加。input授業 / 農家見学 / 選果場見学 / ハウスづくり / 整枝...



地面orプランター??希望提出後に班ごとにハウスづくりの作戦会議。多様なハウスが完成した。



「自分たちのメロンを絶対に守るんだ」という気持ちが生み出したカカシ



お亡くなりになったメロンを土葬で供養

栽培方法を全てレクチャーし、全員同じプランターで育てた昨年度。「地面orプランター」から選ばせて「探究ポイント」を増やした今年度。結果、子どもたちの「メロン愛」に大きな変化があった。



【計画】

- ・ 3年：まち探検
- ・ 4年：メロン学習
- ・ 6年：平和学習 / 馬学習
- ・ 7年：防災学習
- ・ 9年：まちづくり



コンシェルジュ

Update "Freedom"



- 1) 1Q活動計画
- 2) 1Q活動内容
- 3) 1QのGOOD/MORE
- 4) 2Q活動計画



【実施したこと】 KPI：イベント4回中2回実施

4月	<ul style="list-style-type: none"> ・ 一般開放開始 ・ 業務をメンバーでインプット
5月	<ul style="list-style-type: none"> ・ コアメンバーで定例ミーティングを行い、それぞれの疑問の解消や対応の共有を行い連携体制を作った ・ 赤ちゃんイベントの開催
6月	<ul style="list-style-type: none"> ・ コアメンバーで定例ミーティングを行い、それぞれの疑問の解消や対応の共有を行い連携体制を作った ・ ABIRA Talksイベント開催

コンシェルジュボードの設置



コンシェルジュの存在が認知されにくく、質問が司書さんに集まってしまう問題から、コンシェルジュボードを作成し、誰に聞けばいいかを可視化

赤ちゃんカフェの開催



大人12名、子供14名の参加。子育て世代からの意見を徴収し、まなびおの改善点などをヒアリングした。



Good

More

・ 関係者連携の確立

・ 連絡チャネルの一本化

総評

Slackを活用し、予約までの連携が取れるようになった。
一方で、事前予約や当日キャンセルなどの相談が、さまざまなチャネルから来ており、管理が間に合わない状況。今後はその窓口をオンラインで一本化できるような仕組みを入れていきたい。

【計画】

- ・ 予約者との連絡方法の改善
- ・ 赤ちゃんイベント第二弾開催（看板づくり）



その他_①地域おこし協力隊インターン制度

Update “Freedom”

■業務内容

- ・あびら教育プランのサポート
- ・あびら教育プラン記事作成
- ・子ども向けイベント企画
- ・インターン期間の学び報告会
- ・安平町を活性化するその他業務のサポート

※例 プロモーション：あびらch撮影

関係人口創出：ENTRANCE運営、他

■期間（随時）

- ・2週間~3ヶ月（要相談）※1ヶ月以上が望ましい
- ・週4~5日（1日7時間45分 / フレックスOK）

■報酬

- ・¥12,000/日（宿泊 / 食費 / 交通費込み）

※報酬は終了後にまとめて支払い予定

■備考

- ・シェアハウス（男女別）に滞在可能（¥3,000/日）
- ・車の貸与は無し

■週間業務一例（週5の場合）

曜日	時間	午前	午後
月	12:30~21:15 (7:45)	休暇	【あびらぼ】追分
火	12:30~21:15 (7:45)	休暇	【あびらぼ】早来
水	10:00~18:45 (7:45)	休暇	【遊育】ふれいば
木	10:00~18:45 (7:45)	休暇	【遊育】ふれいば
金	08:30~12:30 (4:00)	各種MTG	休暇
土	-	休暇	休暇
日	09:00~12:45 (3:45)	【ワクワク】PJ伴走	休暇

※毎週TODOを確認しながら進めます。

●業務時間	●休憩時間	●気づいたこと / 学び	●翌勤務日のトライ	●次の同業務時のトライ	コメント
業務時間合計 通常は7:45。	1日勤務時 に1時間。	自分で動いてみての気づきや、スタッフの動きを観察 / ヒアリングしての学びなどをここにアーカイブする。	翌勤務日の予定を見ながら、何にトライするかを明記する。具体的なアクションに落とせているかどうかをチェックしよう！	仮に次、同じ業務に取り組む時にどうするかを考えて記入する。こちらもアクションレベルまで具体的に！	翌業務日までにフィードバックを書くので、適宜見てください！
7:45	1:00	初日で緊張していたこともあり、こどもたちやスタッフの人とどう関わりを持っていいのかわからなかった。人見知りや緊張があるにしても消極的すぎると感じた。もっと主体性を持って動かないかと思ったし、疑問に思ったことやわからないことは積極的に聞くことが大事だと感じた。特に子どもたちとどのように接していいかわからず戸惑った。あびらばに行き子どもたちが自分の意見や考えをきちんと整理して言語化して伝えることがとても上手で驚いた。	スタッフの方や子どもたちに対して、もう少し積極的にコミュニケーションを取るような心がける。挨拶はしっかりする。	小春さんに子どもたち全員に同じ質問をしてみると子どもたちの性格や個性が反応でわかるとアドバイスいただいたので、次のあびらばの時に実践してみたいと思った。	お疲れ様でした！ 1日目でも右も左もわからないことが多い中、いきなりの現場は普通に戸惑うよね...とりあえず今日の自分を褒めてあげてください！ 書いてくれている通り、子供と接するときはまずは自分から心を開くことを意識して積極的に関わってみて～！時間も限られているので、授業の前後を特に活用すると生徒理解のスピードが上がると思いますっ また明日からよろしくね😊
7:45	1:00	今日安平町を巡って色々な大人と出会った。皆さんとても優しくて気さくで温かい人だった。色々な大人の人にインターンでどんなことしたいかや自分の将来について聞かれて困った。自分がこのインターンシップでどんなことを学んでいきたいのかを具体的に考えていく必要があると思った。	自分がこのインターンシップを通して何を学びたいか具体的に考える	どんなことを学びたいかきちんと答えられるようになりたい。あと、自分の将来についてももしっかり考えて、答えられたらいいと思う。	【早川】 コメント遅れてごめん！大事ね～～！アウェイな環境に身を置くことで今までは出てこなかった問いが出てくる。このインターンに来てくれたことのトリガー的な価値はそこにあると思う。だからこそ、書いてくれている通り、精一杯そこに向き合う1ヶ月にして欲しいなと思います！そして、こういうのは、何か大それたことを言わなきゃいけないわけでも、今言ったことを一生追い続けなきゃいけないわけでもなくて、「イマココ」を意識して「えいっ！」って仮決めしてみるのが大事なので、ぜひ気負いすぎず向き合ってみてね～！
7:45	1:00	ふれいばでの今日は、初対面の人には自己紹介してもらおう。そして、仲良くなるとう目標にしていた。ひかりちゃんが初めて話した時からよくしてくれて、ひかりちゃんの優しさや明るさに助けられてみんなと仲良くなるのができたと思う。ももちゃんが「かなっち」というニックネームをつけてくれて、とても嬉しかった。折り紙やビリヤード、クッキー作りなど自分の知らないことを子供たちに教えられつつ、楽しむことができた。ふれいばは小中高大学生、さまざまな年代の若者が集う一種の多世代交流の場になっていると感じた。多世代交流を行うことでお互いに学び合う場になっているのかな、と思った。遊育の記事を読んだ後のふれいばだったので、ふれいばが子どもが作る遊び場という感じがしてとても素敵な場だと思いました。	自分が思っている以上に積極的にコミュニケーションをとって上手にできたので、次の時も消極的になりすぎず状況を読んでコミュニケーションをとっていきたい。	高校生とはあまり話すことができなかったのですが、高校生と話してみたい。子供たちとの距離感が難しいと感じたので、みんなとの距離感をどうしていきたいか考えていきたい。	【志田】 お疲れ様でした。 仲良くなれたようによかった！今日のふれいばでは、どんな意図を持ってどんな声かけができたかな？ 仲良くなれた次のステップは、子供たちを観察して意図を持って関わること。子供に乗っかりながらも、次はかなちゃんの場を作り、乗っかってもらうシーンも作ってみてね😊 そして、コミュニティを作るには、まずは全員の心理的安全性を担保してあげないといけなくて、その時に大切な動きが、1番その場で弱い人をケアしてあげること。今日は保護者の人が来てくれたと思うのだけど、その時に話しかけてあげる動きを取れたらよりGOODだったと思います。次回意識してみてね！
		・撮影全体を通して感じたこと みんなのサポートをしつつ自分のみんなと関わりを持ち心を開いてもらえるよう積極的にコミュニケーションをとることを今日の目標にしていたが、達成できなかったと思う。さまざまな特性を持った人たちがいる中で、積極的にいくべきかどうか、話し	・周りがどのようにコミュニケーションをとっているかをみて、コミュニケーションの取り方を学ぶ。	・視察の人やENTRANCEの人、昨日出会った安平の大人たちと話していて、自分の知らない言葉の多さを実感	お疲れ様！ ・「計画を詰めているからこそ、スムーズに時間的に余裕を持って撮影ができていたのではないか、と思う。」 →良い気づき！(^^)子供を相手にしているので計画



◆R4修了生：8名

◆R5内々定：3名

※来週から1人目がきます!!

◆R5面談予定：4名

